

シンポジウム 観測がひらく地球惑星科学の未来

山田功夫教授定年退職記念

プログラム

ごあいさつ

電磁気観測で見えるもの

アジアの地震観測

広帯域地震計で見えるもの

月探査LUNAR-AからLUNA-GLOBへ

ペネトレータの開発と応用

岩石実験でわかるもの

今後の地球惑星科学と観測

地球惑星科学における観測

山岡耕春

(名古屋大学)

村上英記

(高知大学)

井上 公

(防災科研)

石原 靖

(JAMSTEC)

藤村彰夫

(ISAS,JAXA)

名出智彦

(IHI)

増田幸治

(産総研)

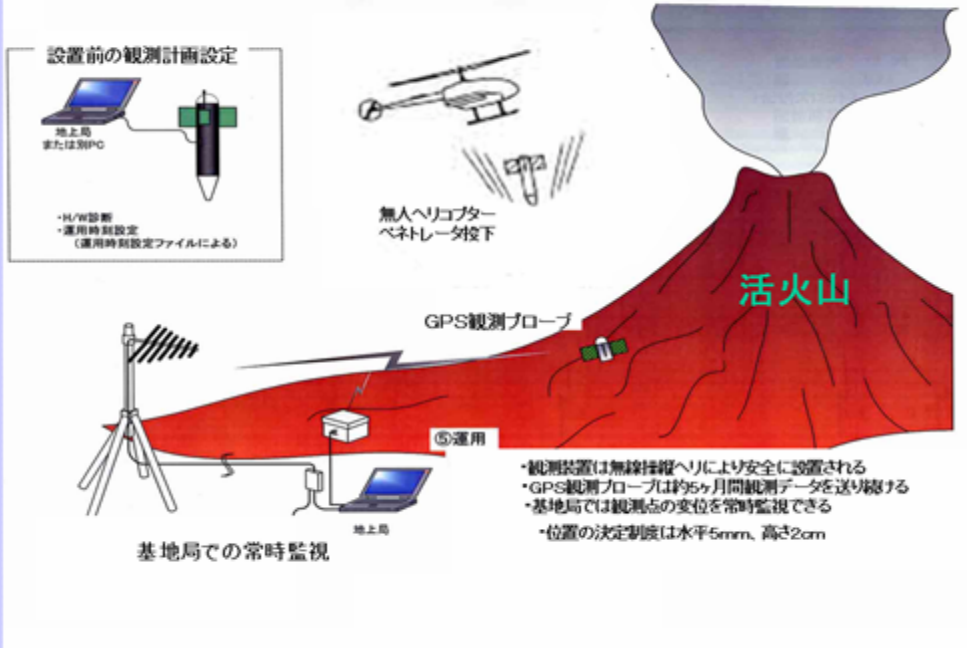
古本宗充

(名古屋大学)

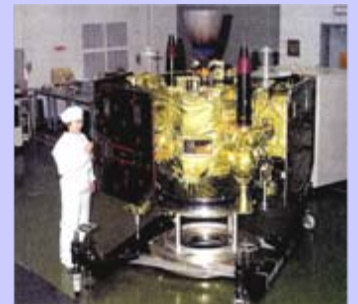
山田功夫

(名古屋大学)

無線操縦ヘリ投下型GPS観測システム



ペネトレータ実物大模型



LUNAR-A中間報告書1999年7月
宇宙科学研究所SESデータ研究所



2008年3月22日(土)13:00~18:00
名古屋大学環境総合館レクチャーホール



名古屋大学環境学研究科地震火山・防災研究センター

TEL:052-789-3046 FAX:052-789-3047

連絡先 kanahara@seis.nagoya-u.ac.jp

<http://www.seis.nagoya-u.ac.jp>